

事業計画の特徴

- 2025年度にリニューアル予定のJR向日町駅舎や未利用地に太陽光発電を導入し、**JR向日町駅舎を「ゼロカーボンステーション」化**する。
- 事業者や市民向けに**自家消費型太陽光発電設備、蓄電池、コージェネレーション設備の導入**を促進し、市域の電力使用量削減に伴う温室効果ガス排出量の削減及び**災害時のレジリエンス強化**を図る。
- JR西日本（株）と連携し、同社のアプリ「WESTER」を活用した**デジタルスタンプラリー等**を通じて、**市民へのゼロカーボンにつながる新しいライフスタイル**を提案、発信する。

事業計画の概要（民間）

再エネ：1,374kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 210件 1,050kW
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> 60件 360kWh
コージェネレーションシステムの導入	<ul style="list-style-type: none"> 250件
取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 7件 324kW
JR向日町駅及びJR西日本未利用地への 自営線敷設費用補助	<ul style="list-style-type: none"> 1式

事業計画の概要（公共）

再エネ：60kW

取組	規模
公民館等への太陽光発電設備の導入（PPA等）	<ul style="list-style-type: none"> 3件 60kW
老人福祉センターへの高効率空調設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> 1件
高効率照明機器の導入	<ul style="list-style-type: none"> 25件

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
1,434kW	20,111 t-CO2	5.8億円	2.3億円	令和5年度 ～ 令和10年度

取組のイメージ



リニューアル予定のJR向日町駅舎の現時点でのイメージ